

チャレンジコース（3年目）

団体名：南房総三芳・村のしろと百姓塾

代表者：岡本 正博

◆ 団体の概要

2006年4月発足。月1回の月例会では、野菜作りを主体に筍や梅や栗など里山の季節の恵みの収穫や餅つきや味噌づくりを実施し16年となる。

5年前からは、野菜作りを縮小せざるを得ない状況もあって、里山の季節の恵みの収穫とランチタイムを充実させる方向に変えた。

所在地：南房総市上滝田（三芳地区）

会員数：11家族33名（令和4年3月現在）

【事業名】

南房総の里山の恵みの収穫&田舎のお楽しみ体験

【事業の目的】

- ①里山の保全・維持管理
- ②都市部や非農家の家族との交流で南房総ファンを増殖
- ③塾生家族間の交流発展

【事業の概要】

年間10回の例会と生協パルシステム会員向けのイベントを2日開催。

例会では、里山の季節の恵みの収穫やコンニャク造り・餅つき・石窯焼きピザづくりを実施、例会時には旧宅地跡の山の中の広場等で田舎ならではのアウトドア料理を参加家族で作りランチタイムを楽しんでいる。

南房総の自然あふれる里山で森林セラピー効果を満喫し、時々会って同じ釜の飯を食う仲間たちとの心よい距離感での交流を楽しんでいる様子です。

将来的には、当地の魅力を知ったことにより南房総への移住を検討している家族も存在している。